



復讐に飢えた

没落令嬢を

メス堕ちするまで

飼いならし、

娶る。

作画 潮汐きよし 企画 diletta

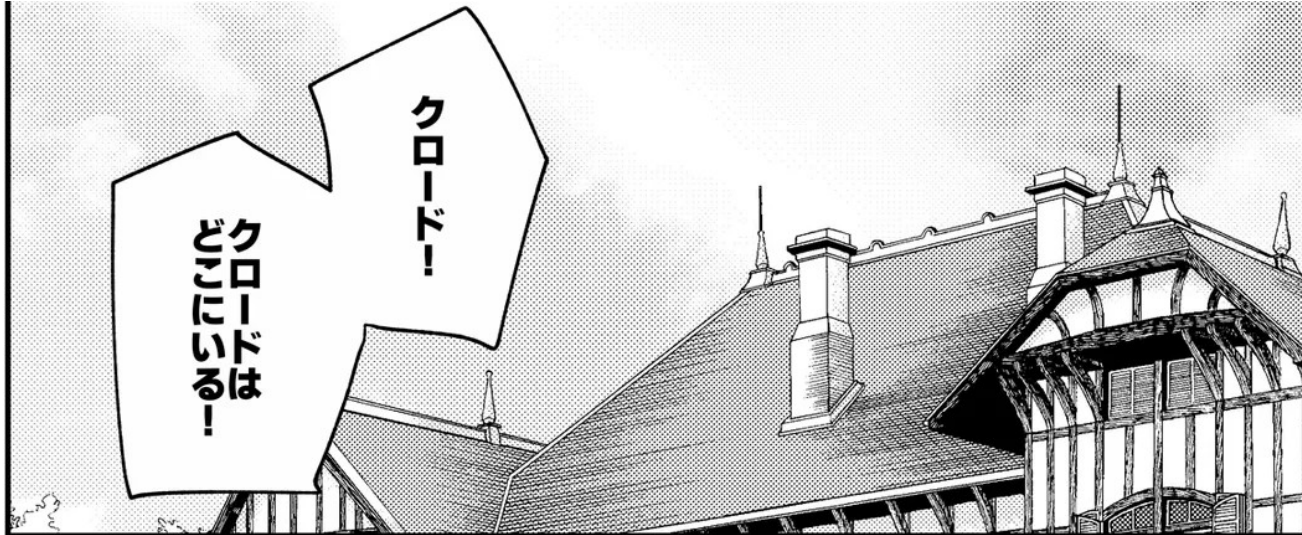
復讐に飢えた

没落令嬢を

メス堕ちするまで

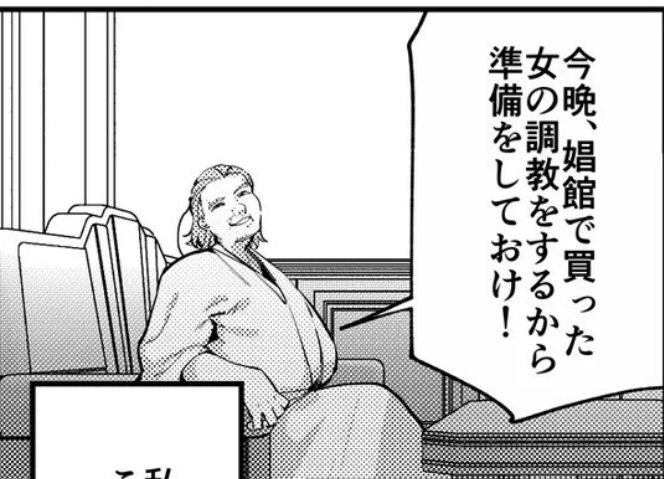
飼いならし、

娶る。



クロードー！

クロードは
どこにいる！



今晚、娼館で買った
女の調教をするから
準備をしておけ！

私は今夜
この男を殺す


…はい

仰せのままに




マルセル様

お呼びでしょうか




私は元々
国境付近の土地を
治める貴族の元で
産まれた

広い領土ではないが
自然と農耕
畜産に恵まれた
穏やかな土地で
何不自由なく育った

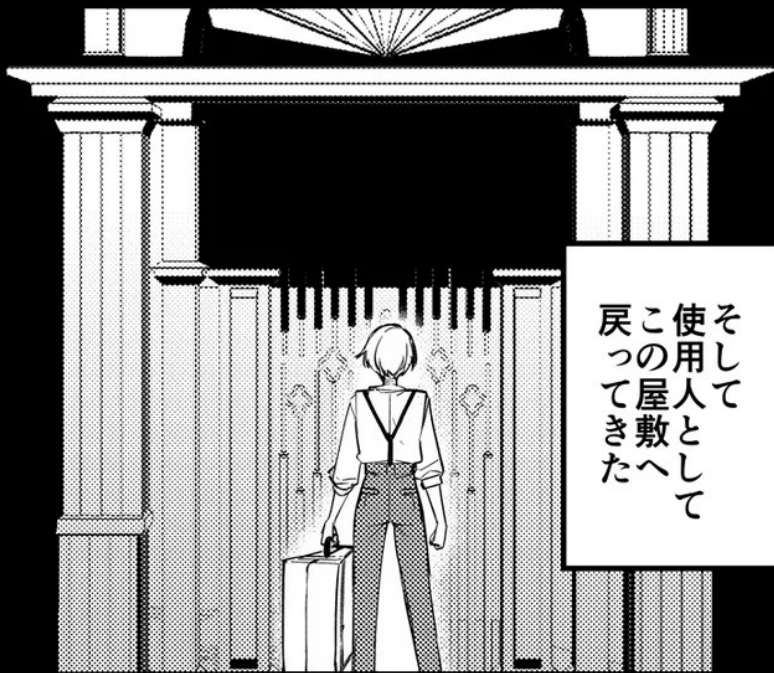


しかし、物心つく頃
父と母は
最低限の荷物と
私を連れて
産まれ故郷を
去ることになった

慣れない生活により
父が病で亡くなり
数年後、母も私を残して
この世を去った



そして、父の配下だった
マルセルの
裏切りによって
私達家族の日常が壊れた
ことを知ったのは
母の遺品の日記だった



そして
使用人として
この屋敷へ
戻ってきた



私はマルセルに
復讐するため
自慢だった
長い髪を切り



領民の税で
私腹を肥やし
父の屋敷で野放図な
暮らしをするこの男に



乗っ取られた屋敷は
以前のような荘厳さは
なく、下品な内装と
装飾に改装されており



天罰を
下してやる

私の手で



使用人を
出払わせてなお
この警戒心の無さ

相当馬鹿なの
だろう

まともな貴族なら
気が気じゃなくて
ろくに眠れやしない

お父様
お母様

私は今日
悲願を果たします

チャッキ

…愚かな男

グッ
グッ
グッ
グッ

積年の恨み

今、ムキムキ…!!



ッ…!

ガッ
ツ

なに!?

馬鹿なっ…!?





意識が...

ダ...ムウ...

クワッ



くっ...

途...切れ...

あ...



ぐ...
貴様ッ...!

ザッ...

ザッ...

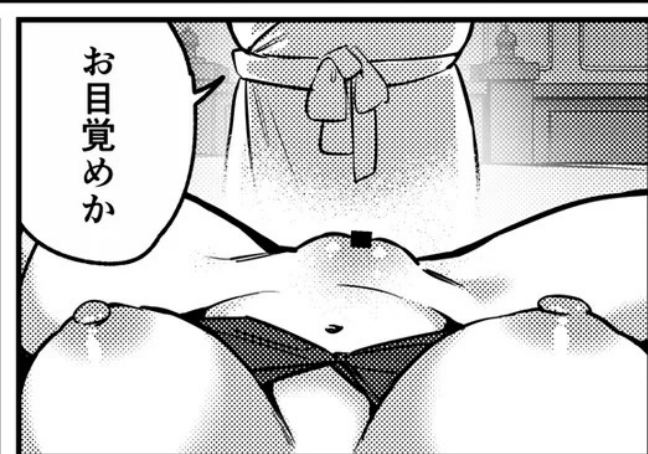
ザッ...

ギリ...

甘いんだよ

お前も

お前の親父も



いハハッ
いつからだと？

お前がこの屋敷に
使用人として
戻ってきたよ
時からだよ

な…!?

そんな粗末な
男装で
俺を騙せると
思っていたのか

粗末…!?

そんな…
最初から…

ククッ
失望したか

今なら
俺の女として
優しく使って
やらなくもない

そうかア…
なら

!!

誰が貴様のような
下劣な男に
媚びるといふのか

ハ!



身体に聞いてみるしかないな

っっ……

下衆が…



ッ…



んっ…



結局はそれしか頭がない

猿以下のグズめ…

ほお：
頑張るじゃ
ないか

こんな男の
粗暴な男の
くせにつ！！

いやにねちっこい
触り方：

アハ

ゆっくり奥を
探るような：

うん！！

これは
墮とし甲斐が
ありそうだ

負けないッ
こんな下品なやり方に！

絶対に屈しない……！

ん？！
ん？！

ん？！
ん？！

ん？！
ん？！



爛れる前に
しつかり堪能
しなくてはな

死ね!

外道!

おっと...

言葉遣いが
乱れている



フッ...フッ...

ひっ!?

まだ男を知らぬ
薄い薔薇色だが...
今のうちだろう

ふむ...



使用人として
主人に対する
振る舞いを一から
叩き込めまねば
なるまい

なッ!

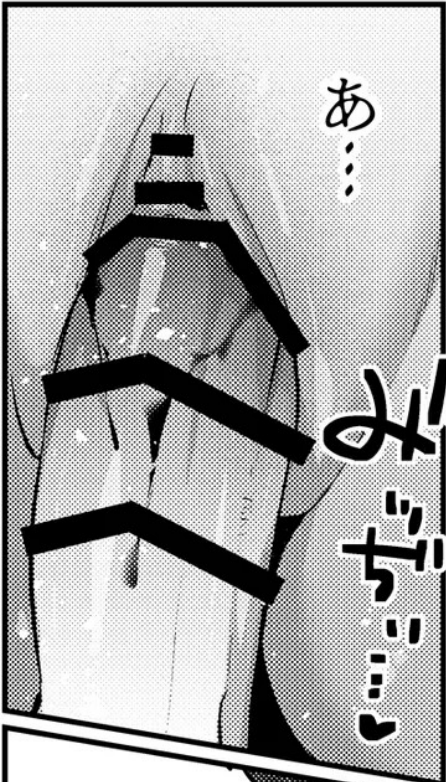
やめろお!

その汚いモノを
近づけるな!



嫌っ！
私の純潔！

お父様！
お母様！



あ…

お父様！
お母様！



ハハ
ハハ
ハハ
ハハ

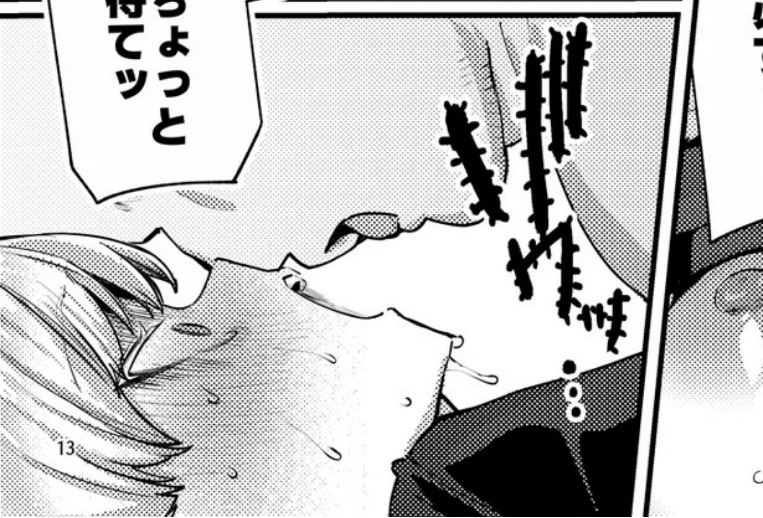
あああ…



うぐっ…！

嫌あ…！！

お父様！
お母様！





その心も
俺のモノに
してくれよう

グッ
グッ

グッ
グッ
グッ
グッ

グッ



グッ
グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ
グッ



くっそお...

クハアッ...
伯爵令嬢マッコ
たまらんなあ

あ、
元伯爵令嬢
だったな

やめろ.....!

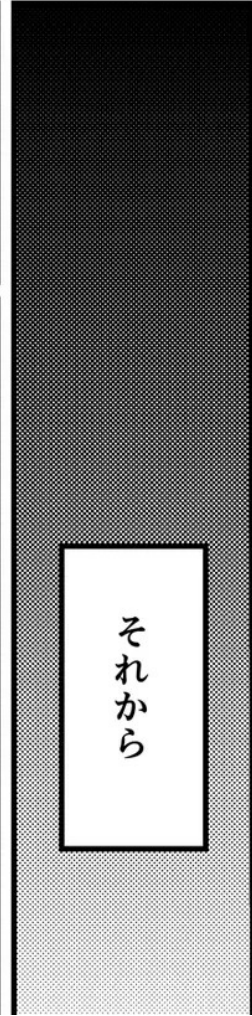
ハハハハ





お前がこの
チンポに
媚びるように
なるまで

これから毎日
躡けてやる



私の
使用人としてな

.....!!

それから

貴様あ！

馬鹿に
するな...！



下衆野郎
こんなもの...

マルセルは毎日
夜伽の相手に
私を選んで

クハッ...

クハッ
クハッ
クハッ

噛み
ちぎって
殺して
やる!



大きすぎて
顎が外れそうだ...

まっへろ...
ふえったい...

へやうひ...

話ではない...

おっ

おっ





殺す!

殺す!

殺す!

殺す!!



ほら
飲んだ



おいおい
待て

勝手に口を
離すんじゃない

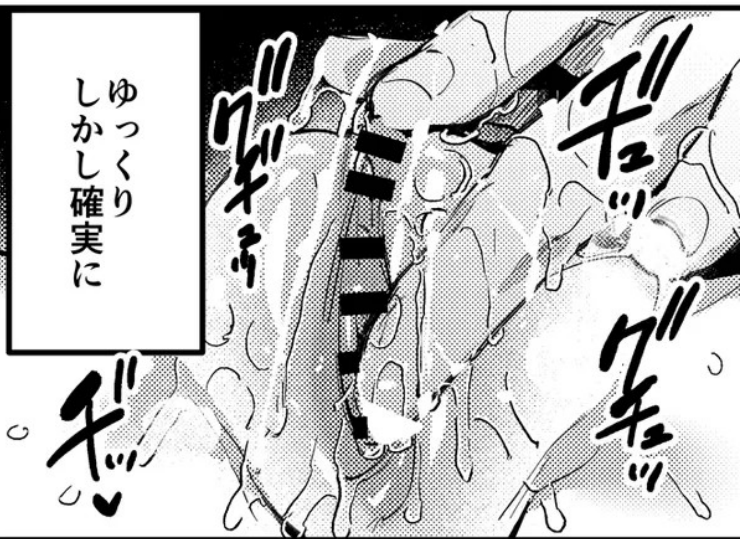
…最悪ツ!!



毎日毎日
この男に身体を
弄ばれ続けて



自分の身体がおかしく
なってゆくのを感じていた...





ッ…
わざわざ
長髪のかつら
まで用意して…

本当に
悪趣味だな

普通の女でも
抱けばいいじゃ
ないか

分かって
おらんな



ほれ

!!

ドキッ…



淡いブロンドを
髪束崩して結えた髪…

ドキッ…

まさか…

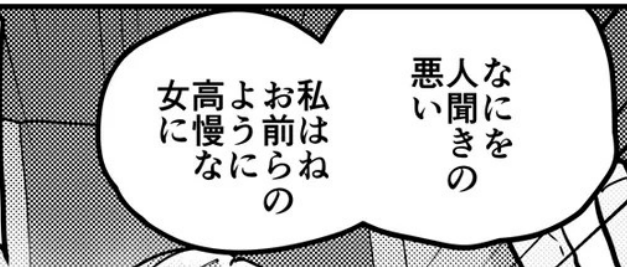
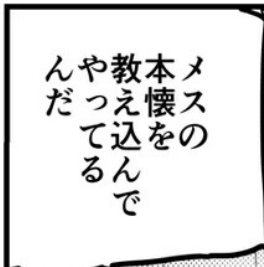
ドキッ…

さすがだ

よく似合って
いるぞ

ドキッ…

ドキッ…





気持ち悪い
とは心外
だぞッ

こんなに膣内を
ヒクつかせて
おいて
内心喜んでいない
女はいない

ズ...

ズ...

ズ...

ズ...

お前の母も
よく
吸い付く
名器だ
った

...はっ

嘘な訳あるか

な、な、なッ
何を
世迷言をッ

そんな話
誰が
信じるかッ

こんな
ふうにな
るの
が上
から
潰さ
れ

好き
だ
ッ
たん

大体
考えた事は
なかったのか

貴族堕ちの
未亡人ができる
仕事なんて
ろくな物が無いと
いうことに

父の亡き後
女手一つで
私を養ってくれた
お母様は

貧しいなかでも
淑女として
最低限の
教育と生活を
させてくれた

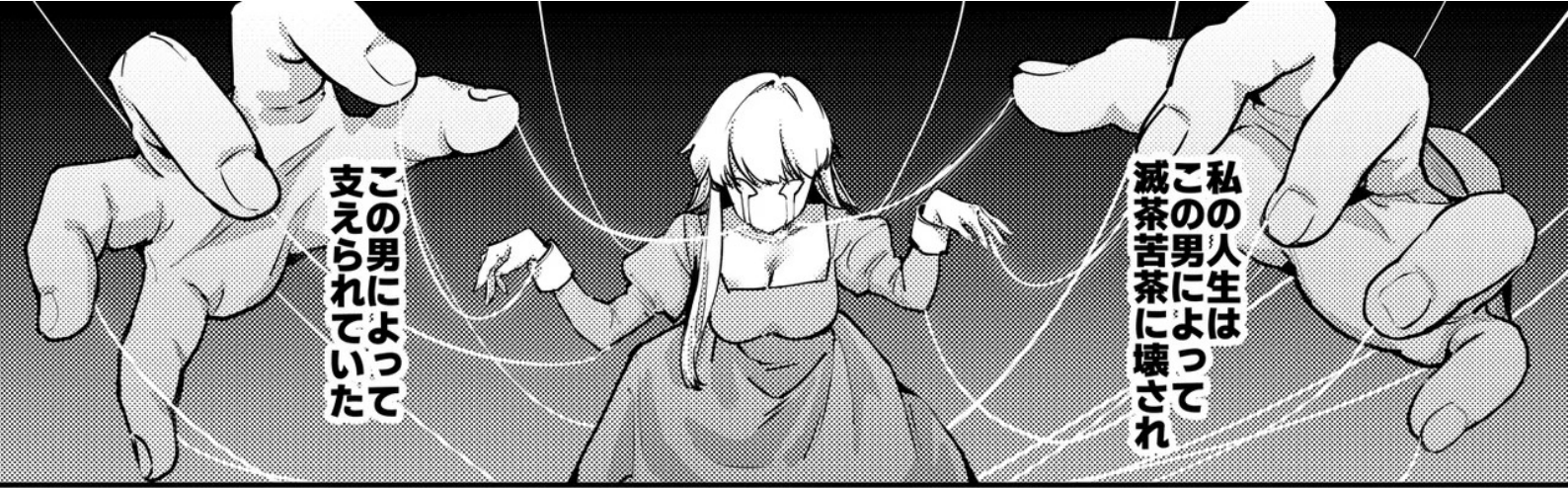
住む場所も
食べるものも

ああお母様

着る服も
勉強も

何かも
この男が

なぜ気付いて
あげられなかったん
だろう



この男によつて
支えられていた

私の人生は
この男によつて
滅茶苦茶に壊され



年相応に
少女らしい
顔もできるん
だな



悔しくてたまらない……!!

ツギ…!!
不ッ…!!
ツギ…!!

うッ…!!
ギッ…!!

なんだ

泣いて
いるのか



誰のせいだと
思つてツギ…!!

ふぎける
な…!!



今更抵抗するな

脚を開かんか

まあ寝け甲斐があるのもまた良しか



お母様は本当にこんなことを喜んで...?



.....屈辱だ



しかし…

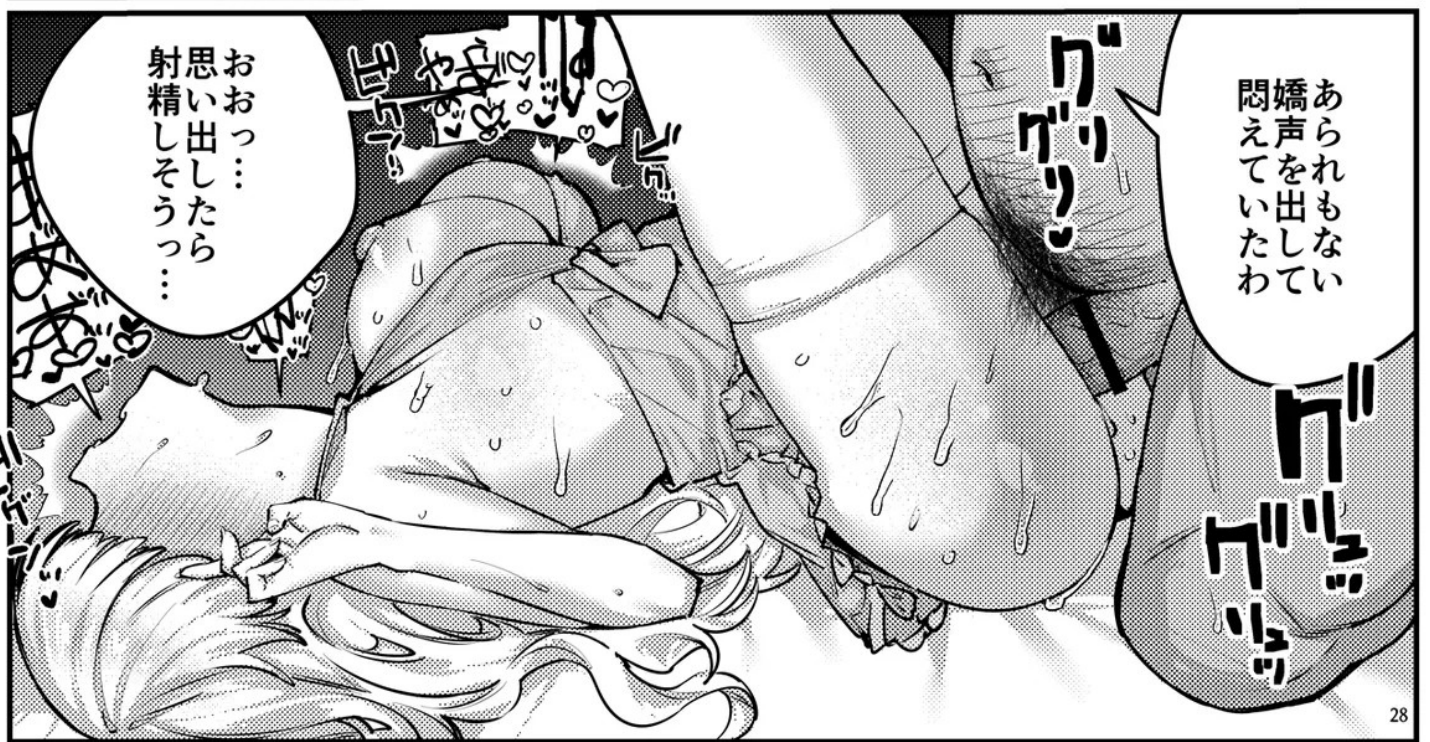
親子二代で
俺のチンポを
啜え込むとは
なあ…



最後は
すっかり
しまってるな

おっ声が甘く
なってきたなあ

お前の母も
最初こそ抵抗
していたが

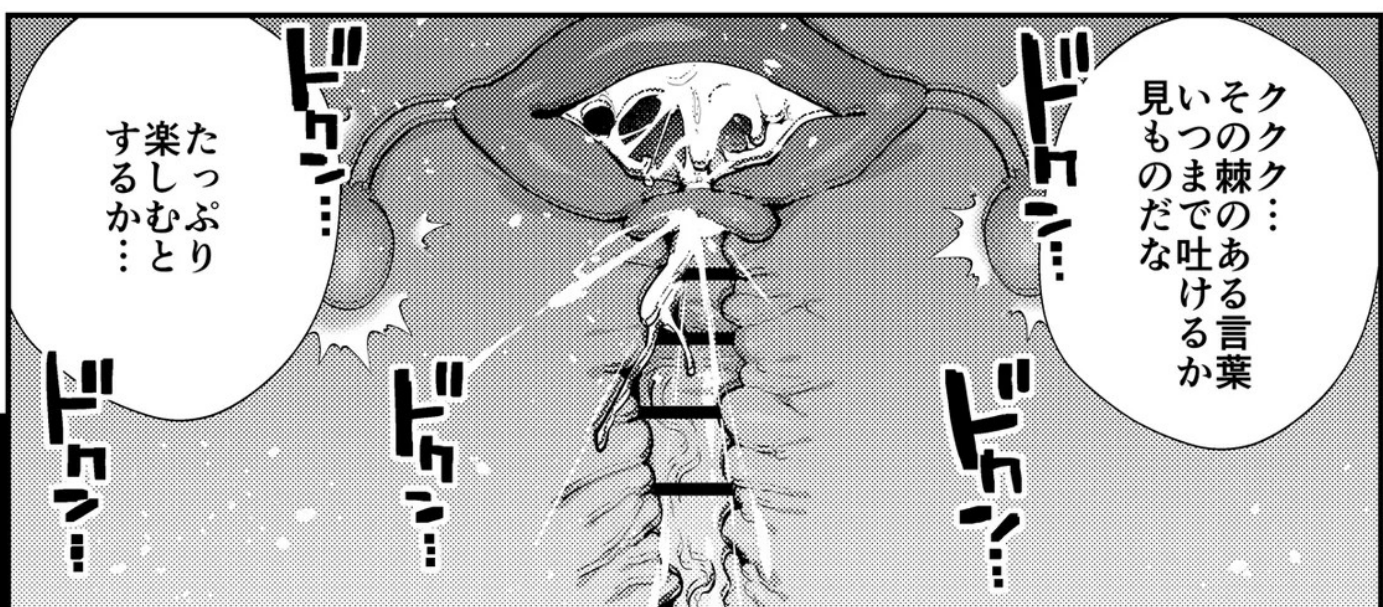


おっ…
思い出したら
射精しそうっ…

あられもない
嬌声を出して
悶えていたわ

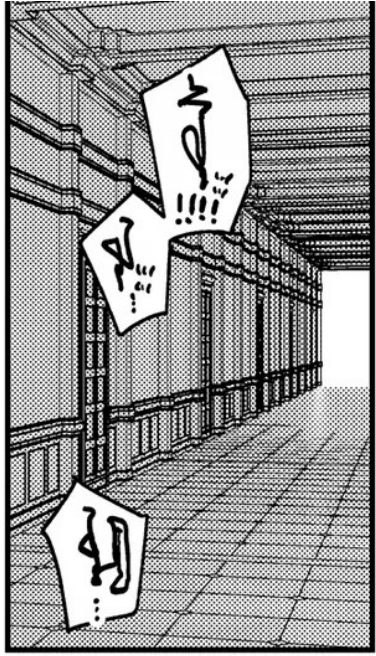


私は
貴様
のメス
になどならんッ
あなた様
になりますっ♡



たっぷり
楽しむと
するか…

ククク…
その棘のある言葉
いつまで吐けるか
見ものだな



すっかり
抵抗する力を
失っていた

私の身体は
休みなく
マルセルに
犯され続けて



身体的な
問題だけじゃない



ホラ：
掃除はお前の
仕事だろ



自分の心すらも
擦り減っていくのを
感じていた



クロエ…
もうそろそろ
素直に
ならないか

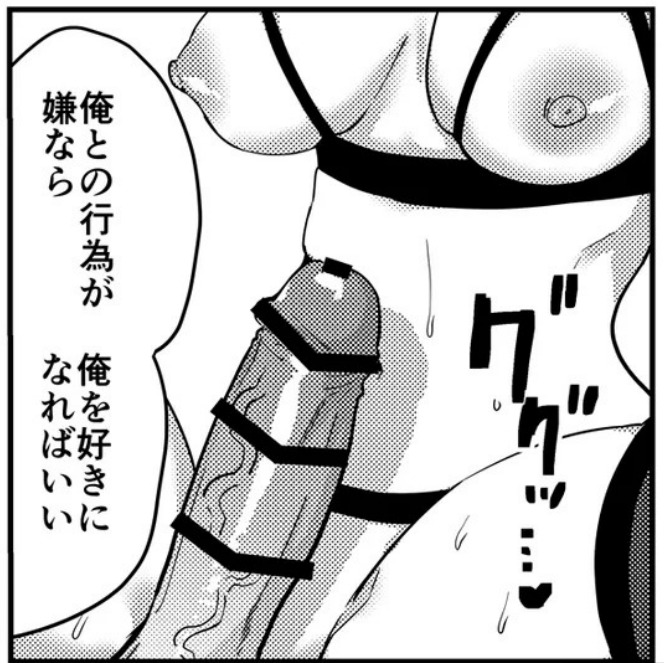
流石に
嫌がる女を
犯すのも
飽きてきたぞ





そうすればお前は沈んだ気持ちのまま抱かれることもないのだから

あッ
ド
ク



俺との行為が嫌なら俺を好きになればいい

ク
ク
ク
ク



さあ

想像すると身体が...

口に出して



通るわけがないの

ド
ク



そんな

馬鹿みたいな理論が

はっ
はっ



ああ...

ク
ク
ク



マ、マ... マルセル... が...

わ...私、は...

すっ... すっ... 好き...

ド
ク
ク
ク
ク

ド
ク
ク
ク
ク



声にするたび
心が満たされる

マルセル様...
す、好きっ...

結婚して
ください...



私は...

マルセル...
好き...

様をつけろ
目も逸らすんじゃない



頭がおかしくなっ
てしまったのだろうか



私...心から
この人のことが...



好き♡

好き♡

ダメ...
なんにも考えられな

好き♡

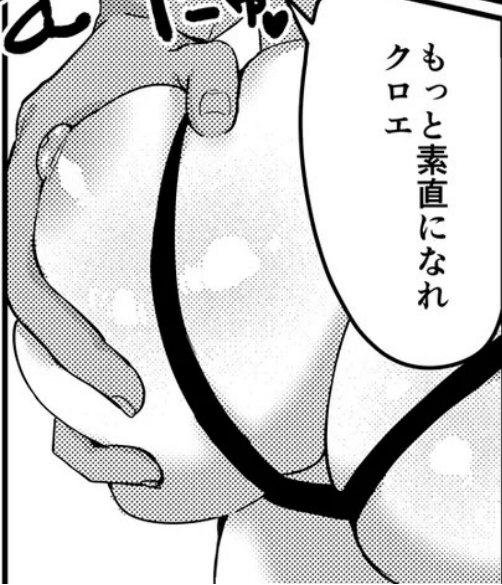
好き♡

ただ、明確に理解できたのは

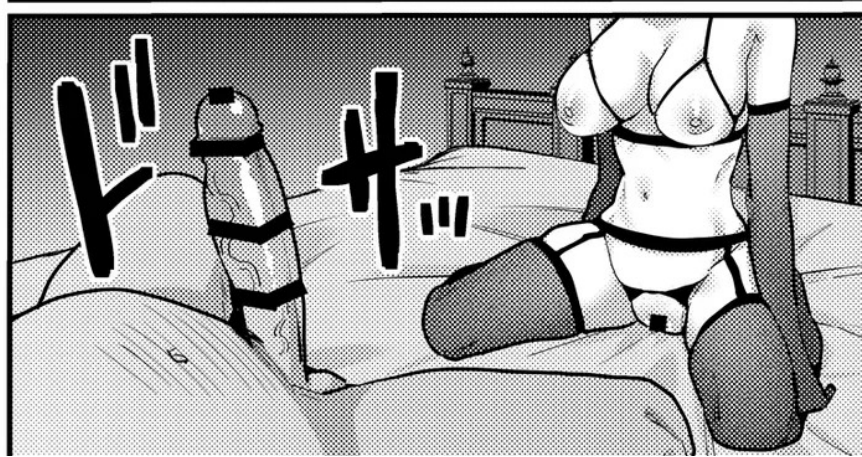
無理矢理言わされてるわけじゃなく

好き♡

好き♡



もっと素直になれ
クロエ



誓います♡♡♡

ああ…私の人生…

終わった…

ド

ド

ド

膣の奥まで
突き上げる快樂に
気が狂って
しまいそう…!

気持ち…

きゅん

おめい

おめい

グ



沢山犯して
くださいまし...♡

まだまだ...
足りません

今まで悪態
ついてきた分...

グッ

グッ

グッ...



愛される
だけでは 足らず
仕置きも 所望か

傲慢な女だ...
しかし貴族らしい

おはーおはー
おはーおはー

おはーおはー
おはーおはー



おっ
おっ
なんか
催すな…

おい、便器なら
小便くらい
受け止められる
よなあ？

はいっ♡



はあ〜…
こりゃ母親より
才能アリかもな

お寝めに
預かりに
光栄ですっ♡

マルセル様っ♡

最初から
こうすれば
よかったんだ

なんて
愚かな事を
してしまったん
だろう

強いオスに隷属するのは
メスとして当然の事…



舐めろ

これが
淑女にとって
最高の幸せ…



おっおっおっ

地位も金も

名誉も

おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

女を壊す術も
持った最強の

男

本能で媚びずには
いられないっずには
♡♡♡

勝てるわけがないっ♡

いっいっいっ...

おっ



こんなに射精していただいて...

ありがとうございます...♡

しっかり締めていないからだろう

おいおい全く



旦那様の優秀なお精子

勿体無い



は♡

は...

こっち来い
もう一度
注いでやる



嬉し♡...

マルセル様♡
マルセル様♡

ガクガクガクガク

ガク

ガクガク



どうした？
言ってみろ



あの…
マルセル様…

好き…
♥
♥
♥



私の
こと…

思いっきり
抱きしめ
たい
が
さら
に
犯
っ
て
♥

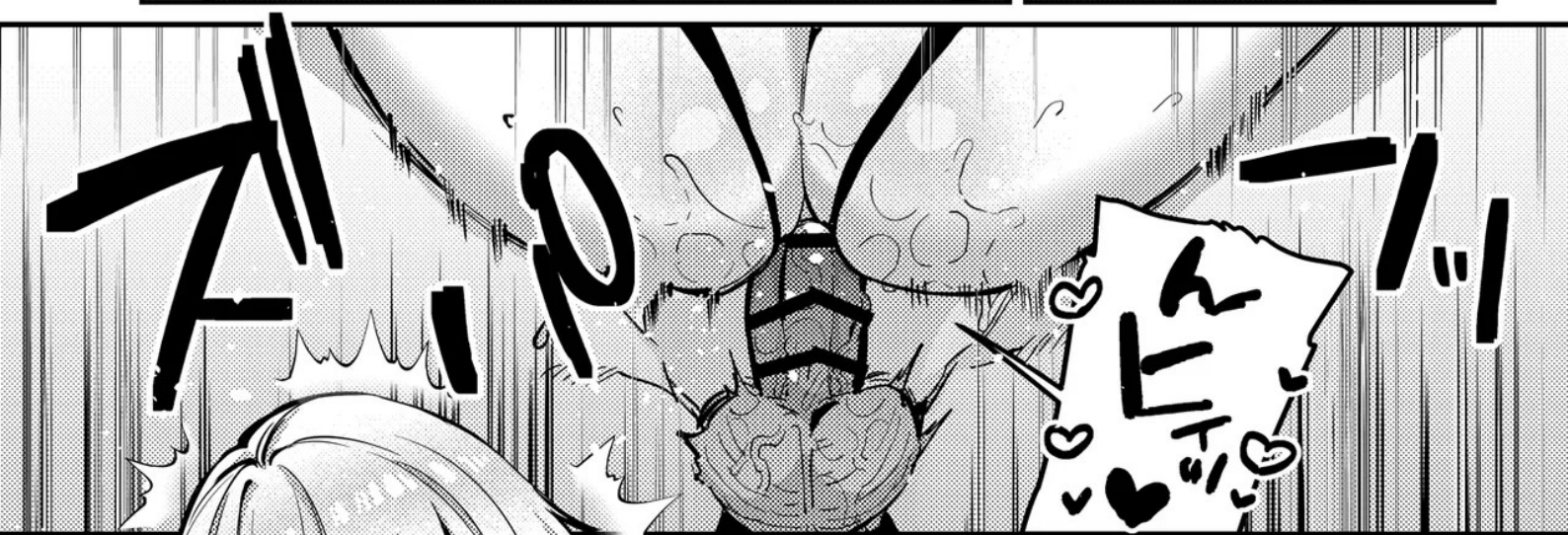


!!

こそぞ



ハハハ…
随分可愛らしく
なったじゃないか



男らしくてっ
たくましいっ♡♡

惚れ惚れして
しまいますっ♡

私のご主人様♡



舌を出して
媚びろ

そうだ



腰をくねらせ
男を誘い

子種を
貰えるよう
努力しろ



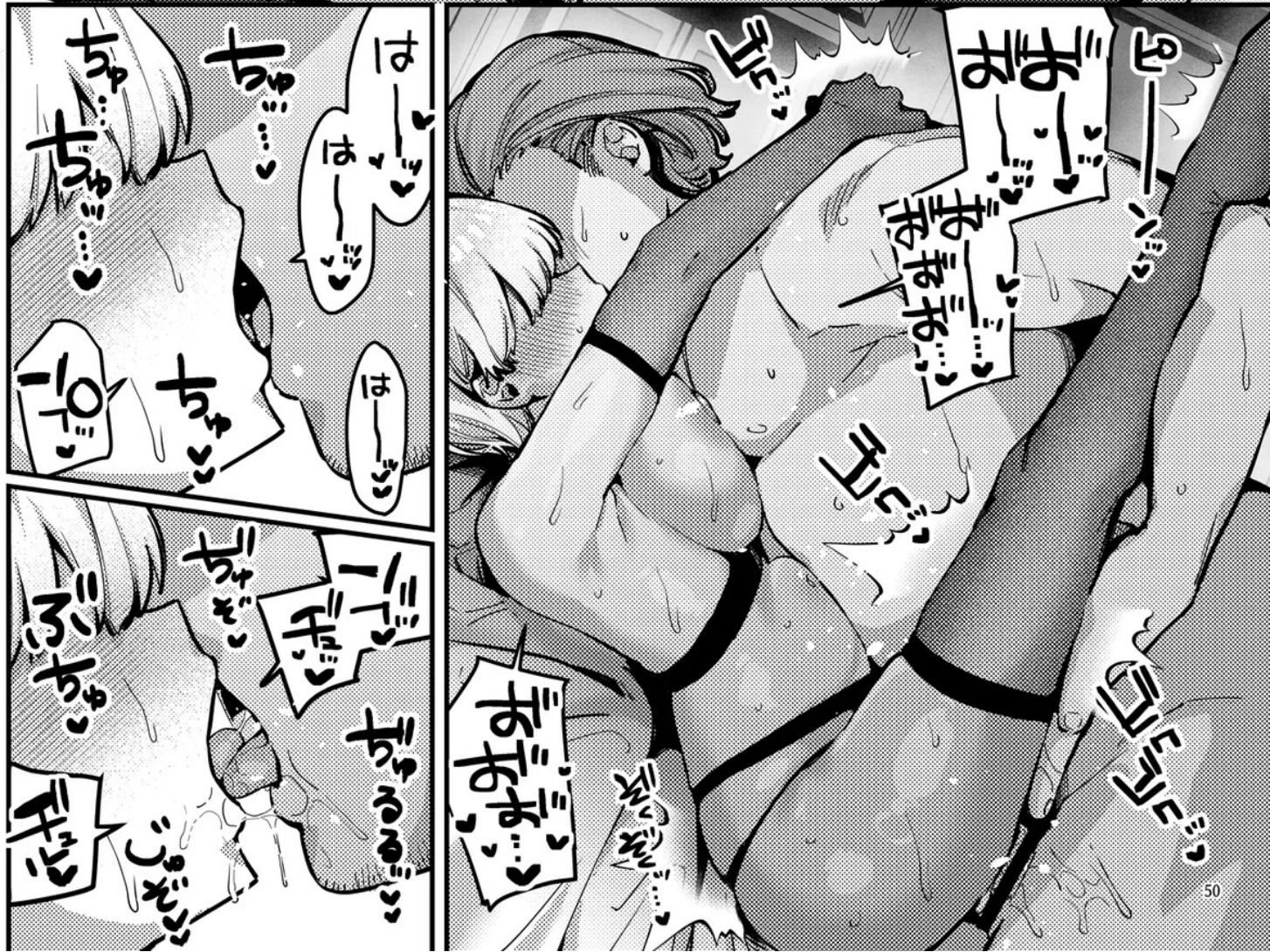
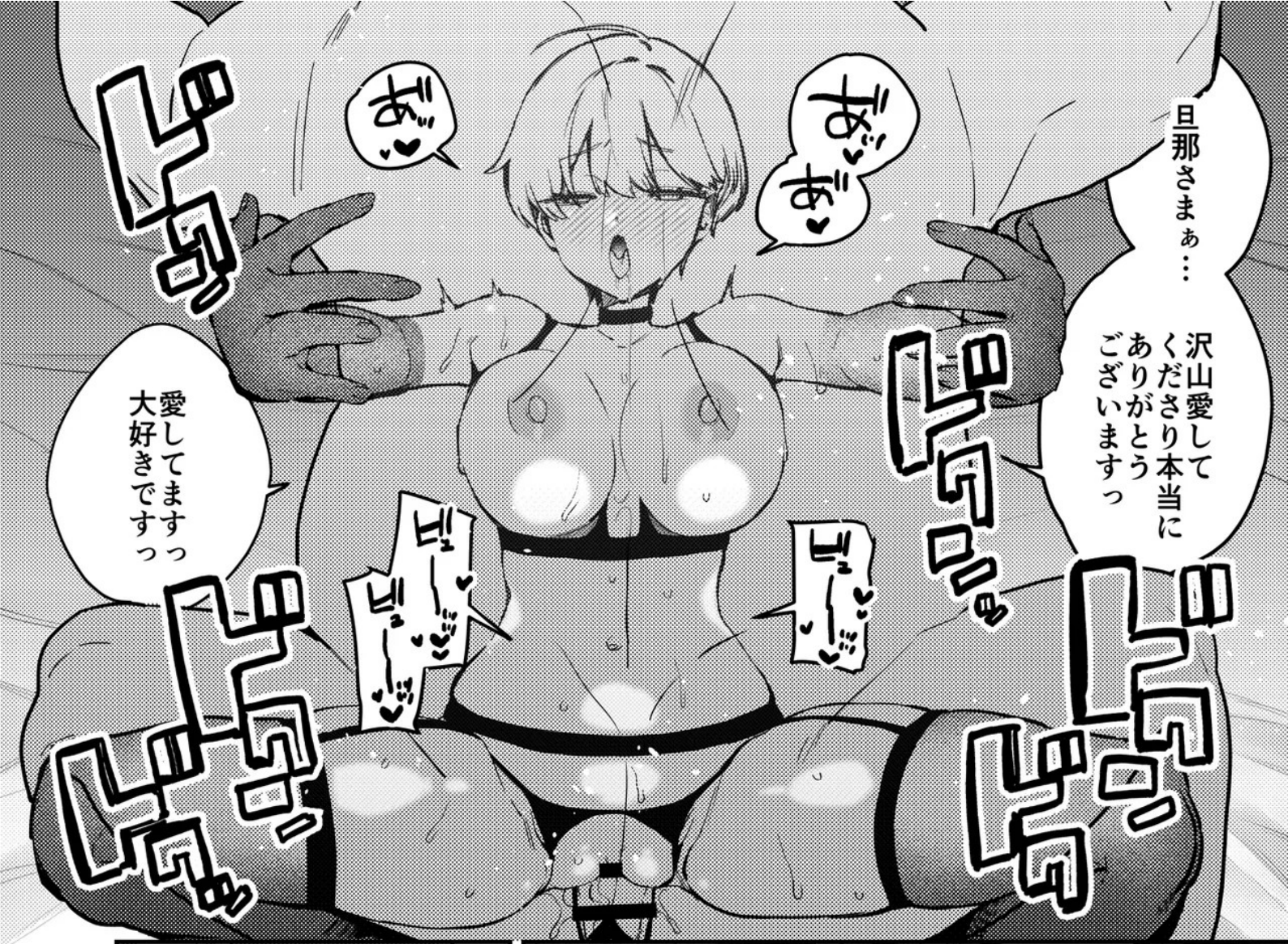
ああっいいぞ
盛大にイけ



旦那さまあ…

沢山愛して
くださり本当に
ありがとうございますっ

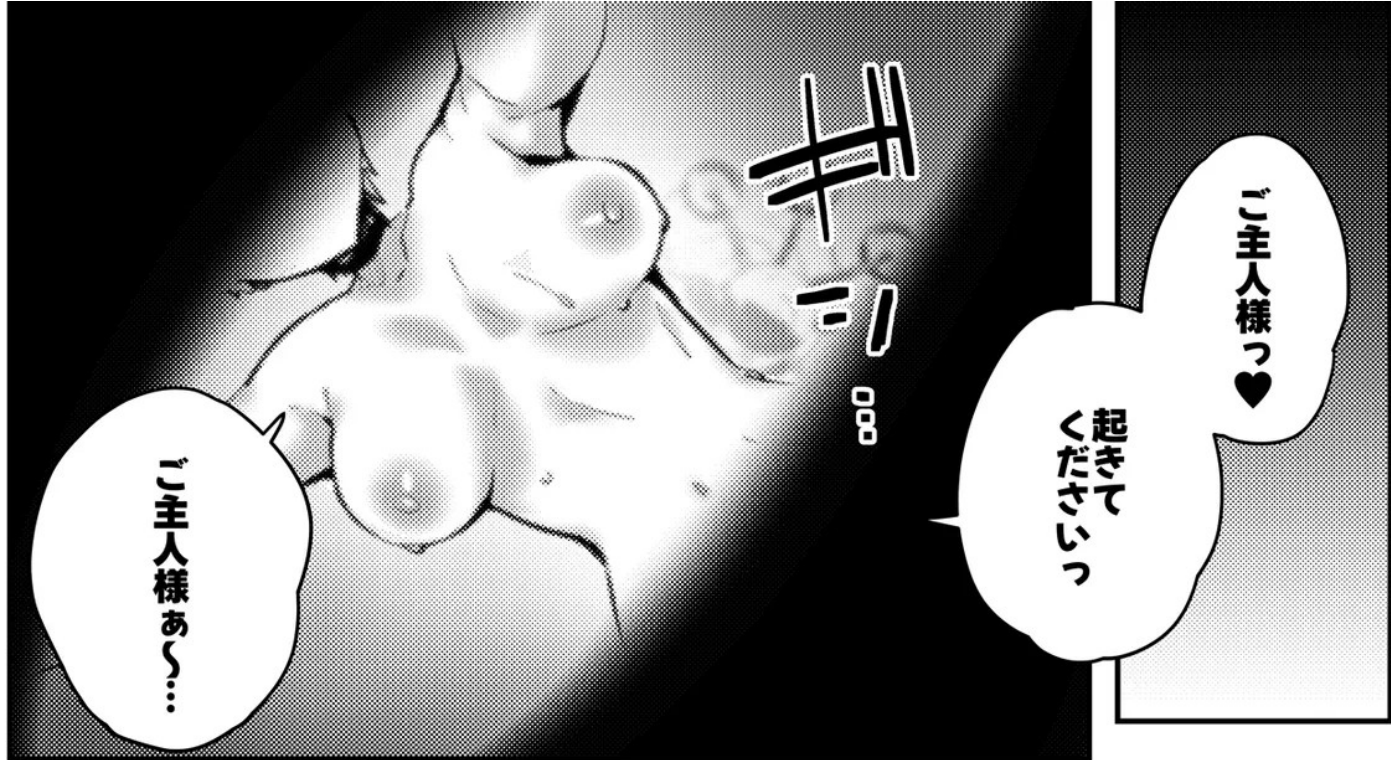
愛してますっ
大好きですっ





この先、未来永劫
お前の復讐が
叶う事は絶対に無い

お前は一生
肉人形として俺に
飼い続けられるの
だから...



ご主人様あ〜…

起きて
くださいっ

ご主人様っ♡

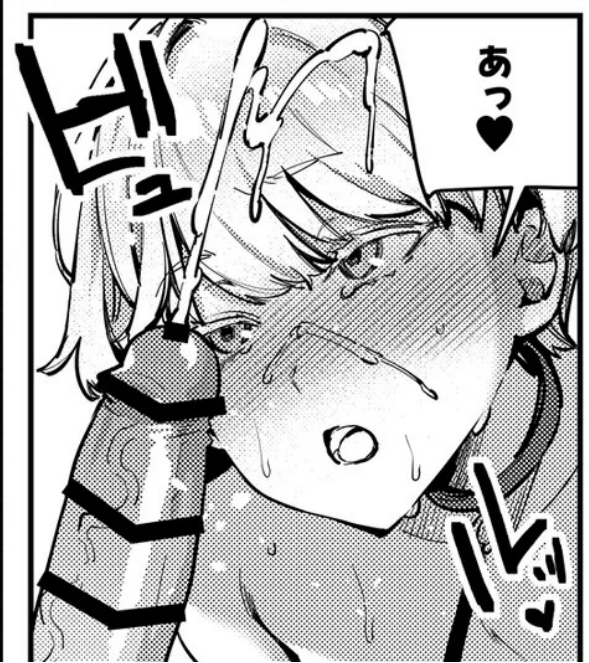


おはよう
ご主人様っ♡

あ…
起きたら…
ましたかっ

はっ

はっ





その調子で
私を満足させろ

そして

私の子を

産み育てろ
クロエ



はいっ♡

マルセル様の
仰せのままに……♡

おわり♡

復讐に飢えた

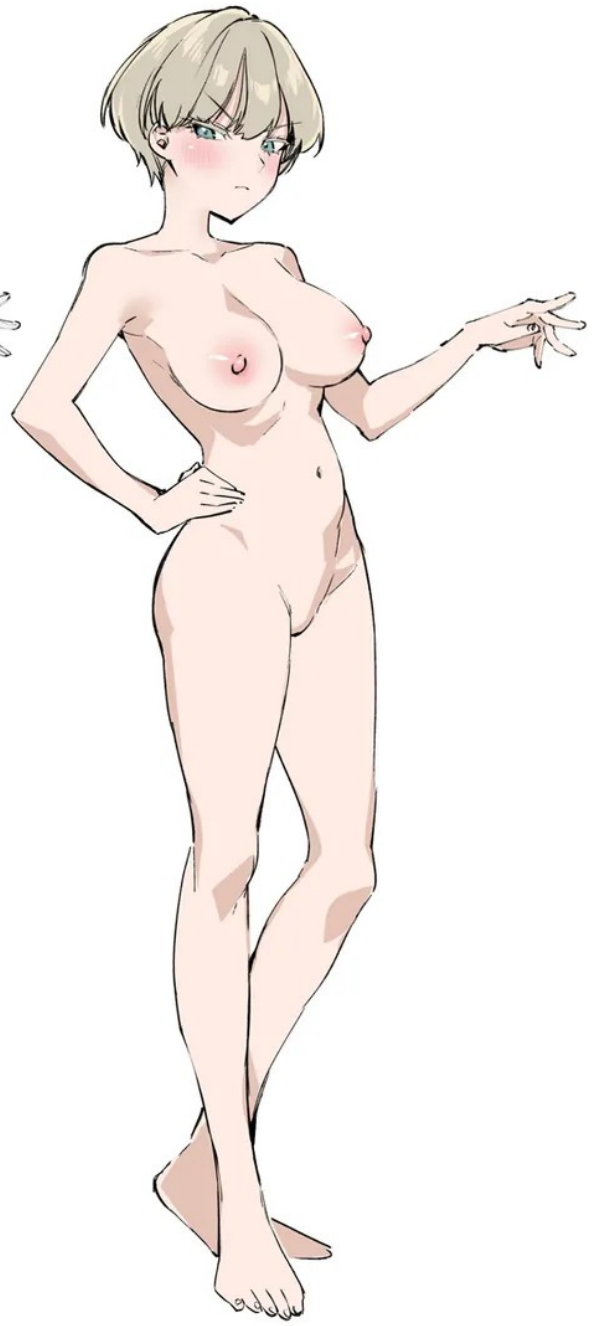
没落令嬢を

メス堕ちするまで

飼いならし、
娶る。



クロエ・ジェレミアス



マルセル・ド・ウィンテール

